

未来に希望を持てる改革を！



副会長 馬場満子
(中目黒教会)

「主はあなたに告げられた。人よ何が良いことなのか、主があなたに何を求めておられるのかを。それは、ただ公正を行い誠実を愛し、へりくだって、あなたの神とともに歩むことではないか。」
(ミカ六章八節)

イムマヌエル
聖宣神学院後援会
<http://btc.jpn.com/>

ができました。心を感謝いたします。献身者がなかなか起こされない時期、またコロナ禍で今迄と全く異なる環境下での教会の営みを通して、今現在を迎えています。その間もただ主の憐れみによって、粛々とBTCの営みは続き、幾人かの神学生が巣立って行きました。

BTC理事会制の提案や今後の教団の在り方について、ひいてはハラスメントの問題等が議論され、今までの祝福や感謝ばかりではなく、教団としての反省と悔い改めが必要なのではないかと痛感したことです。多くの祈りと努力によって七十有余年の教団の営みがあり、主が祝福の中に導いて下さったことは紛れもない事実ですが、同時に多くの牧師方の、また信徒や教会の、涙と忍耐があった事も忘れてはならない事だと思えます。

教団組織としての更なる充実を速やかに整えて頂き、組織として信頼できるような改革をよろしくお願いいたします。将来のすべてを主が最善にして下さるといふ信仰がなければ、とても献身などできませんが、教団は可及的速やかにそのスピリットに応えるために、祈りと共に具体的な教団組織の福利厚生等、体制作りの改革を、と切に願いつつ、今後も後援会として(信徒として)出来る限りのご協力をさせて頂きたいと願う所存です。

「あなたがたは正義の種を蒔き、誠実の実を刈り入れ、耕地を開拓せよ。今が主を求めるときだ。ついに主は来て、正義の雨をあなたがたの上に降らせる。」
(ホセア書十章十二節)

幼い時からIGMの群れで育てて頂きましたが、何も知らずに教会生活を送っていた時には考えもしなかった教団の様々な問題課題や先生方の重荷を知らせて頂き、共に祈り、活動することによって、信徒として何ができるのかを真剣に考えるようになりました。実際は組織の中でできることは限られていますが、具体的なお祈りの重要性を実感する体験でした。

今の子高齡化社会に於いて、教団もご多分に漏れず、牧師の高齡化と比較して若い献身者がなかなか起こされない事は深刻な課題です。それでも、オープンキャンパスやBTCリトリート、またビルドの働きによって真実に主と向き合い、将来を祈っておられる青年達が徐々に起こされている事は主の憐れみであり、希望を与えられます。

そこでは非教団にお願いしたい！志を持って献身する若者が、安心して生活し、牧会に励むことができるように、

特に二〇二一年の総会期には実現はしませんでした、

今の子高齡化社会に於いて、教団もご多分に漏れず、

牧師の高齡化と比較して若い

牧師の高齡化と比較して若い

牧師の高齡化と比較して若い

牧師の高齡化と比較して若い

BTC後援会費ご協力に感謝します

全国の教会の皆様のご支援により下記の通り会計報告できますこと感謝いたします。今後も後援会費(月500円以上)のご協力をよろしくお願い致します。

BTC後援会費収支報告書

(2024年4月1日～9月30日)

項目	収入	支出
24年3月31日繰越	1,109,881	
後援会費(教会)	208,500	
雑収入(利息)	70	
通信費		22,484
印刷費		21,395
会議費		1,638
交通費		8,000
雑費		270
小計	1,318,451	53,787
次期繰越		1,264,664
合計	1,318,451	1,318,451

神学院での一日 学院での楽しみ 正規コース二年 水口 恵



(水口 恵)

前号で水口聡兄より神学院の一日が紹介されましたが、妻の私は殆ど同じ生活をしておりますので、今回は授業のことをお書きしたいと思います。

ばの特製ランチと、授業と答えるのではないかと思えます。先生方が毎回恵みの多い講義をしてくださり、聖書の素晴らしさと深みに自然なかたちで浮き彫りなされ、心に深く残ります。牧会者であられる先生方のお姿に教えられ、あなたかいお人柄に支えられて、恵まれた環境で学ぶことが許されています。

前期は、授業後に皆がそのまま教室に残り、感動や気づきなどをお互いに語りあうことがよくありました。そこには、年齢、性別、学年の垣根をこえた友達のように話せる良い空気が流れています。

授業の中で、神様のことばに、主の愛と堅実さをもつて向き合うことの大切さをも教えられます。弱さの多い者ですが、思い込みなどを語るのではなく、柔らかい心でしつかりと学んだことが土台となっていて、に満たされて生きることが日々できますよう、覚えてお祈りいただけますと幸いです。

- ### ◆日々お祈りください
- ① 献身に導かれる方が与えられるように。特に、若い方々がさらに加えられるように。
 - ② 神学生の学びと訓練が祝されるように。
 - ③ 教師、職員、スタッフが恵みによって用いられるように。
 - ④ 今後のキャンパス活用に主の導きがあるように。
 - ⑤ 神学院の必要が豊かに満たされるように。
 - ⑥ 後援会役員、推進委員、世話人が尊く用いられるように。

この号が届けられる頃は数名の世話人の方が参加されたオープンキャンパスも終わり、BTCでは年末リトリートに向けて受け入れ準備に入ります。一言で「学びや訓練」と言いますがその内容は多岐にわたり、その深さにも驚きを覚えます。訓練と学びの中で、誤った教理を見抜く力が聖霊様から与えられますようお祈りしています。
(M・I)

ホッとひと息

編集後記



企画担当から

2024年11月1日 第16号
編集・発行人
中山朝雄(後援会会長)
後援会事務局
〒226-0024
神奈川県横浜市緑区西八潮町1194-2
※後援会についてお問い合わせは
下記までご連絡ください。
メールアドレス
koenkai@btc.jpn.com

目次

- 巻頭言..... 1
- BTC年末リトリート案内.... 2
- 新BTC後援会推進委員挨拶.. 2
- オープンキャンパス世話人会 2
- 世話人からの教会紹介..... 3
- BTC奉仕者から一言..... 3
- 日々お祈りください..... 4
- BTC後援会費会計報告..... 4
- 神学院での一日..... 4
- 編集後記..... 4

世話人からの教会紹介



青森教会
花田 供子

青森教会は毎週日曜日の聖日、10名ほどの皆さんが集い、仙台教会からのZOOM配信で礼拝を守っています。今年四月からはカナダからACC(青森クリスチャンセンター)クリスチャン関係の宿泊施設)のため来青されたご夫妻が群れに加えられ、国際色豊かになりました。

毎月第四日曜日の礼拝には米国ご出身で日本に帰化された兄弟のリードによるバイブルタイムがあり、日本語と英語で聖書の学びをしています。毎月第二日曜日の午後は、手芸とお菓子作りの賜物がある姉妹の企画による「わいわい手作りクラブ」を開き、楽しい時を過ごします。



(青森教会バイブルタイム)

でになる細田師の霊肉が支えられますようにという祈り課題があります。又、闘病中、静養中、介護中の兄弟姉妹が守られ、平安が与えられるようにと、愛を持って皆で祈り合っています。(第一コリント13章13節)



仙台教会
根廻 頼子

仙台教会は、2023年に創立50周年を迎えて、これまでなされた先生方、信



徒の方々の御愛労に感謝の時を持たせて頂きました。今も救霊の働きが続けられ、細田先生ご夫妻、ご高齡の田中先生ご夫妻がご用下さっておられます。新会堂建設に向けて隣接地が定まりいよいよ見える形で動き出しました。教会が霊的の一致を持って御心にかなう歩みとなり、神様の栄光が現されますようにお祈りお願い致します。次世代を担う青年方、子供たちが育てられて行き、求める方々が来やすい教会となるよう神様の知恵が与えられ、蒔かれた種が成長出来ますように。(松島町野外活動センターで)



中目黒教会
赤石 桂子

BTC奉仕者から一言

BTCキャンパスは多くの奉仕者によって支えられおりますが、更なる奉仕者を必要とされており。願っています。(厨房・ベテルハウス管轄管理・キャンパス清掃・図書館等)



中目黒教会
立原 珠己

キッチンからの眺めと備えてくださる主

人生には沢山の種類の食卓があります。ここ神学院の食卓は、人生を主にお届けし、学び、訓練され、あらゆる場所に主のために飛び立つて行く方々ための食卓です。そのための給食作りのお手伝い。同教会の立原姉と神学生の学びのため祈りながら、ご聖霊のエッセンスをお食事の内に入れていただきながらの調理です。また、次々と新しい献身者をお迎えする主の御業の恵みを実際に拝見しながら、ご奉仕

出来る幸いな恵みに感謝です。赤石姉には厨房奉仕のほか、ベテルハウス開所以来管轄管理にも多くのご奉仕を頂いており感謝しております。週に一度の給食のお手伝いは前日のお買い物から始まりです。実はここが正念場。天候不順や価格の高騰、折りながらスーパーへ向かいます。すると必ずと言って良いほど、神様は「今日はこれを用意しておいたよ」と、値段も鮮度も申し分ない食材を目の前に備えてくださいます。与えられた食材によつてメニュー変更は当たり前と、ご一緒の赤石姉がササッと対応してくださる。この神様の心配りがあるから今まで楽しく続けてこられました。キッチンから眺めるBTCの風景は、主の豊かなご臨在そのものです。

～ 主の召しに応じて ～

主にある兄弟姉妹、先輩方とともに、喜びを求めて祈り、御言葉に耳を傾け、思いを巡らす時、献身、導き、召命、信仰、自分の歩みとじつじつ向き合いながら静めます。

▶ Place: 聖宣神学院
▶ Cost: 一般¥10,000 学生¥9,000
新着¥500 昼食¥800 夕食¥1,200 宿泊¥2,000
参加費 一般¥3,000 学生¥2,000

申し込み方法: 下記QRコードから (登録フォームは牧師から)

締め切り: 12月8日(日)

▶ 交通費補助 (学生のみ)
往復交通費が10,000円以上の方は、10,000円超える分を、補助上限20,000円まで補助します。希望される方は申込書にご記入ください。

30日 (Mon)	31日 (Tue)
AM6:30 早天I メッセージ 野野道人先生(東京FM ch) AM7:30 祈食 AM9:30 グループアップ献身 PR30-① 濱田伸三先生(島田ch) PR30-② 山田美紀先生 PR30-③ 山田美紀先生 (日本聖公会多喜多 chapel) PR30-④ 佐藤幸子先生(立川ch) AM11:30 チャペル 吉村和記先生(久留米ch) PM1:20 昼食 PM1:30 フレンドシップタイム 細田信太郎先生(山台ch) PM3:00 自由 PM7:00 聖会II PM9:00 フレンドシップタイム メッセージ 林正弘先生(船橋ch) メッセージ 林正弘先生(船橋ch) 真田聡敏先生(朝)	AM6:30 早天II メッセージ 平瀬義樹先生(武蔵村山ch) AM7:30 祈食 AM8:15 証し会・閉会礼拝 聖助 田辺寿雄先生(Ch) Am10:00 解散

主催: イムマズエル聖宣神学院 & 教育局 青少年部
〒226-0024 神奈川県横浜市磯子区八潮1-194-2 TEL: 045-931-3546 FAX: 045-931-0552
ホームページ: http://btc.jp.com Email: seminar@btc.jp.com

神学院リトリートの案内



神学院教師
田辺 宣恵

今年も年末リトリートが開催されます。今年12月29日(日)～31日(火)の日程です。曜日の都合上、日曜日スタートになります。それでも、年末静まって、特に献身を志す方々には大事な備えの時に、委員の先生方もかなりの犠牲を覚悟の上での日程で行うことになりました。

献身の証しや、パネルディスプレイ



カッション、焚き火を囲んでの交わりの時、ゲームでさらに親しくなり、聖会、早天、祈りの時などいろいろな場面で信仰の事、将来の事、宣教の事を考えます。信仰の友や先輩、後輩からも多くを学ぶことができます。ぜひ今から楽しみにご参加ください。学生、牧師子女には交通費の補助もあります。詳しくは教会に届くチラシを御覧ください。

推進委員になって



神学院教会
高木 督裕

永世世話人で、ずっとBTCを支えていきたいと願っていた私ですが、この度思いがけず急なお話を伺い、推進委員に推薦された高木です。

どのようなご奉仕が待っているのか、まだよく分からないところもありますが、皆様と共に心を合わせて進んでまいりたく願っております。

この末の世の時代にあつて、教団は、来年80周年を迎え事となりました。

若き日を創設者の教会にて育かれた者として、心を新たに、教団が時代に迎合することなく、聖と宣のスピリットを変わらぬに掲げて、主の良き戦いを全うできるよう、何よりも信徒である私たちは心一つにして、牧師・献身者の方々に覚えて、聖霊の満たしをお祈りしてまいります。

「アーサー」 אָרְשֵׁר (動詞Qal不定詞合成形) 行なうこと
「ミシュバート」 מִשְׁבֵּאוֹת (普通名詞男単) 神の支配理念に基づく決定をすること
「アーハウ」 אָרְהוּ (動詞Qal不定詞合成形) 愛すること
「ヘセド」 חֶסֶד (普通名詞男単) 良いこと、善、誠実、いつくしみ
「ツアーナア」 צְרִינָה (動詞HiF不定詞独立形) へりくだる
「ハーラフ」 הָלַךְ (動詞Qal不定詞合成形) 行く、歩く
「イム」 אִמּוֹ (前置詞) と共に、一緒に
「エロヘーム」 אֱלֹהֵימ (普通名詞男複合成形接尾辞2男単) 神

BTCオープンキャンパスで世話人会開催

これまで地域ごとで開催しておりましたBTC後援会世話人会も一巡したことから、今回、10月25日～26日の日程で開催されたBTCオープンキャンパスに世話人の方々も参加して神学生と一緒にBTCを体験していただいた後で、世話人会を開催することとなりました。

BTCオープンキャンパスは、神学生が主体となって企画運営されており。今回は総勢30名以上の参加者が与えられそのうちBTC後援会世話人は金沢・豊田・福井教会から3名の申し込みがあり感謝しております。次号に参加者からのご報告と世話人会の様子を紹介させていただきます。

これからも全国の世話人の皆様、この様な機会を通してBTCを体感していただきたく願っておりますので、是非ご参加ください。

